

## 単元名 食生活を支える食料の産地

配当時間 4時間

- 単元の目標 (1) 我が国の食料生産は、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解し、日本の食料の主な産地について調べ、産地マップなどにまとめることができる。
- (2) 生産物の種類や分布などに着目して、食料生産の概要を捉え、食料生産が国民生活に果たす役割を考え、調べたことや考えたことを表現することができる。
- (3) 食料生産の概要や食料生産が国民生活に果たす役割について、学習問題の解決に向けて意欲的に追究しようとする。

## 標準的な展開例

05030105\_001

| 学 習 活 動  | 留 意 事 項 など  |
|--|---|
| <p>1 ある日の給食の献立から、どのような食材が使われているか話し合い、単元の学習問題をつかみ、学習計画を立てる。</p> <p>○ 献立表を見て、給食に使われている食材を知り、単元の学習問題をつかむ。</p> <p>・ピーマン ・にんじん ・だいこん</p> <p>・アジ ・サバ ・豚肉</p> <p>★わたしたちが普段食べている食材は、どこで作られているのだろうか</p> <p>○ 学習問題について予想し、話し合う。</p> <p>・近くに田んぼがあるから、米はそこで作られている</p> <p>・青森産のマグロという表示を見たことがある</p> <p>○ 予想を基にして、学習計画を立てる。</p> <p>・調べる内容…食料の産地、食料を生産する人</p> <p>・調べる方法…教科書、図書資料、地図帳、インターネット</p> <p>・表現の仕方…産地マップ</p> <p>2～3 日本の食料の主な産地を調べる。</p> <p>○ 主な食料の国内における生産量や飼育頭数を調べる。</p> <p>○ 食料の産地が書かれた店のちらしや値札などを基に、食料品ごとの産地マップを作る。</p> <p>○ 産地マップから分かったことを話し合い、まとめる。</p> <p>・米は全国で作られている</p> <p>・みかんは暖かい地域で作られている</p> <p>・畜産物は北海道や九州が多い</p> <p>4 調べたことを基に、単元をまとめる。</p> <p>○ スーパーマーケットなどの店に食料が並ぶまでについて調べる。</p> <p>・農業や畜産業、水産業で働く人たちによって生産、加工されている</p> <p>・船やトラックなどで運ばれてくる</p> <p>○ 普段食べている食材がどこで作られているかをまとめる</p> | <p>・「米」「魚」「野菜」「肉」「くだもの」で分類する。</p> <p>【評】食材の産地や生産者について話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・教科書P.66～73で、学習の内容を大まかに捉えさせる。</p> <p>・各種資料を基に、まとめる活動を重視する。</p> <p>・教科書P.69「おもな食料の国内における生産量と飼育頭数」を基に、調べさせる。</p> <p>・食料の分類ごとに地図を用意し、ちらしの切り抜きやイラストなどを地図上に貼らせて、産地マップを作成させる。</p> <p>【評】産地マップを作成する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・支援が必要な児童には、教科書P.70～71「おもな食料の産地」の地図から気付かせる。</p> <p>・既習の地形などにも注目させ、食料の生産と関わりがあるか考えさせる。</p> <p>・話し合いで分かったことや考えたことをノートやワークシートにまとめさせる。</p> <p>【評】主な食料の産地について分かったことをまとめる活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・教科書P.72の記述から、「農業」「畜産業」「水産業」について押さえ、食料が店に並ぶまでの大まかな流れをつかませる。</p> <p>・食材をいくつか選択させ、ノートやワークシートなどにまとめさせる。</p> |

## 【 備 考 】

- ・本単元は、大単元「わたしたちの食生活を支える食料生産」の導入単元であるため、今後の米や水産物などの学習へとつなげていく内容となるよう配慮する。
- ・本単元で作成する、各食料品の産地マップは、これ以降の単元でも活用できるとよい。